

業績

著作

() 内は共著・共同演者

【医局】

救急科

<執筆>

1. 富岡譲二:午後B,第46回救急救命士国家試験問題解答・解説集,61-69,株式会社へるす出版,2023年5月1日,東京都
2. 榮福亮三:【特集 病院救急救命士のリアル】各論一働き方のリアル,救急医学5月号,571-576,株式会社へるす出版,2023年5月30日,東京都

整形外科

<執筆>

1. 上野宜功:創外固定手技の基本,整形外科Surgical Technique Vol13.No3.2023,298-303,株式会社メディカ出版,2023年6月10日,大阪市
2. 村岡辰彦:大腿骨転子部に対する観血的骨接合術(髓内釘固定),オペナースのための予習用術式マニュアル,143-9,株式会社メディカ出版,2023年9月15日,大阪市
3. 村岡辰彦:大腿骨転子部の観血的骨接合術(髓内釘固定),とことん詳しい整形外科の器械出し,67-80,株式会社メディカ出版,2024年1月23日,大阪市
4. 村岡辰彦:脛骨骨幹部骨折に合併した腓骨骨折の治療方針,整形外科Surgical Technique Vol14.No2.2024,51-56,株式会社メディカ出版,2024年2月10日,大阪市

<監修>

1. 村岡辰彦:重度四肢外傷の初期治療,日本重度四肢外傷シンポジウム,1-44,株式会社南江堂,2023年7月1日,東京都

<総説その他>

1. 村岡辰彦:大腿骨骨幹部骨折,最新の臨床Web,株式会社南江堂,2024年3月1日,東京都

【救急調整室】

救急調整室

<執筆>

1. 立山毅:【特集 病院救急救命士のリアル】各論一働き方のリアル,救急医学5月号,571-576,株式会社へるす出版,2023年5月30日,東京都
2. 上田広人・松門拓茉:そこが知りたい!～職務見聞録～救急救命士In Hospital,『救急救命士ジャーナル』3巻2号,48,へるす出版,2023年6月,東京都

学術論文

救急科

<原著論文>

1. 徳丸哲平・倉田秀明・三井仁・富岡譲二:Radical surgery for intractable thoracic empyema complicating traumatic pneumothorax and rib fractures,Surg Case Reports,9(1):185,Springer Berlin Heidelberg,2023年10月24日,ドイツ
2. 徳丸哲平・倉田秀明・中夷黎・富岡譲二:Aggressive surgery for incisional hernia with necrotizing soft tissue infection highlighting unique abdominal findings,Acute Medicine Surgery,10(1):e907,日本救急医学会,2023年11月27日,東京都

整形外科

<原著論文>

1. 村岡辰彦:外傷性足部切断症例において内反尖足予防のために腱再建および腱移行を行った1例,日本足の外科学会雑誌第44巻第1号,235-7,日本足の外科学会,2023年8月1日,東京都
2. 村岡辰彦・上野宜功:県境をまたいで転送された Gustilo III B 足関節開放骨折—南九州トラウマネットワーク初回症例—,整形外科と災害外科 72 巻第 3 号,384-6,西日本整形・災害外科学会,2023年9月1日,福岡県
3. 田中雄基・村岡辰彦・上野宜功:骨接合を行った高齢者寛骨臼骨折の治療成績,整形外科と災害外科 72 巻第 4 号,80-82,西日本整形・災害外科学会,2023年9月1日,福岡県
4. 大西啓志郎・上野宜功:観血的脱臼整復固定を施行した肩関節後方脱臼骨折の 3 例,整形外科と災害外科 72 巻第 3 号,513-517,西日本整形・災害外科学会,2023年9月1日,福岡県
5. 村岡辰彦: Bone and soft tissue reconstruction with tendon balance in sever foot trauma,Trauma Case Reports. 2024 Mar22 : 51,Elsevier,2024年3月21日,オランダ

学会・講演会・研究会・研修会・セミナー等

【医局】

整形外科

<口演(国外)>

1. 水島正樹(市川理一郎、長谷亨、米盛公治):【FP11-New Technologies 1】Mako robotic-arm assisted system in Total Hip Arthroplasty for Japanese patients : review of single surgeon's initial 100 cases ,The 15th Congress of The European Hip Society ,2023年10月12日-13日,ベルン(スイス)

<ポスター(国外)>

1. 村岡辰彦:Novel treatment strategy for sever open extremity fractures-fix followed by flap strategy-, 75th SICOT,2023年11月21日-23日,カイロ(エジプト)

<特別講演>

1. 水島正樹:『人生100年時代のオーバーホールとメンテナンス-ロボティックアーム支援人工関節置換術周術期でOAからOPを考える-、骨折に対する骨粗鬆症治療戦略～薬物と手術療法の観点から～,2023年6月23日,京都市(オンライン)

<口演>

1. 松下隆義(水島正樹):【症例報告 13 膝】 Mobile Bearing TKA 後に Spinout を生じ再置換術を要した一例, 第 140 回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会,2023年4月7日-8日,奈良市
2. 上野宜功:複合性肘関節不安定症における人工橈骨頭の治療成績,第72回鹿児島整形外科集談会,2023年4月15日,鹿児島市

3. 上野宜功:【主題5 一期的人工関節(肘)】肘関節脱臼骨折における人工橈骨頭の治療成績,第49回日本骨折治療学会学術集会,2023年6月29日-7月1日,静岡市
4. 村岡辰彦:【主題29 重度四肢外傷】重度四肢外傷における初期治療の重要性~重度四肢外傷「初期治療」peer review meetingからの検討,第49回日本骨折治療学会学術集会,2023年6月29日-7月1日,静岡市・オンライン
5. 武村秀孝:【足・足関節】踵骨骨折に対する外側小皮切を用いたスクリュー固定による治療成績の検討,第145回西日本整形外科・災害外科学会学術集会,2023年6月3日-4日,福岡市
6. 中沢不二雄:【上肢:手・手関節】橈骨遠位端骨折手術患者に合併した尺骨遠位端骨折(尺骨茎状突起骨折を除く)の術後成績,第145回西日本整形外科・災害外科学会学術集会,2023年6月3日-4日,福岡市
7. 松下隆義:【主題2】「骨粗鬆症性骨折のマネジメント1」高齢者大腿骨近位部骨折の早期手術-48時間の壁を越えるには,第145回西日本整形外科・災害外科学会学術集会,2023年6月3日-4日,福岡市
8. 山下学:【上肢:肘関節】「成長期上腕骨内上顆骨折に対する軟鋼線によるテンションバンド法と吸収糸によるテンションバンド法の比較,第145回西日本整形外科・災害外科学会学術集会,2023年6月3日-4日,福岡市
9. 中沢不二雄:【ポスター】ドクターヘリ、ドクターカー入院患者のリハビリテーション,第60回日本リハビリテーション医学会学術集会,2023年6月4日-5日,福岡市
10. 長谷亨:【一般演題30 脆弱性骨折:大腿骨近位部骨折(1)】新型コロナウイルスを合併した大腿骨近位部骨折患者(19例)の治療,第25回日本骨粗鬆症学会,2023年9月29日-10月1日,名古屋市
11. 村岡辰彦:右下腿骨幹部開放骨折(Gustilo3B)、左下腿近位部開放骨折(Gustilo3C)の1例,第15回下肢Gustilo3C Peer review meeting,2023年11月5日,オンライン
12. 上野宜功:当院における脆弱性骨盤骨折に対する治療方針,整形外傷シンポジウム,2023年12月17日,オンライン
13. 村岡辰彦:高齢者下腿遠位部病的骨折の1例,第2回癌骨転移・病的骨折Peer review meeting,2024年1月28日,オンライン
14. 上野宜功:距骨頸部骨折に対する固定法,外傷整形外科ラウンジ,2024年2月18日,オンライン
15. 村岡辰彦:肩甲骨体部骨折のcontroversy,外傷整形外科ラウンジ,2024年2月18日,オンライン
16. 長谷亨:【特別企画 脆弱性骨折ケアのパラダイムシフト】急性期から始める大腿骨近位部骨折ケアのパラダイムシフト,第11回日本脆弱性骨折ネットワーク学術集会,2024年3月1日-2日,東京都文京区

<ポスター>

1. 西村優輝(水島正樹):変形性膝関節症患者と健常人とのロコモティブシンドロームの有病率の違い,第1回日本膝関節学会,2023年12月7日-10日,横浜市

<講演>

1. 竹内潤:骨粗鬆症疾患の診断学,旭化成Web講演会,2023年5月16日,オンライン
2. 長谷亨:どうする?骨粗鬆症,OLS Web講演会,2023年5月25日,オンライン
3. 水島正樹:いきなりあなたもテクニシャン!ロボティックアーム支援人工関節置換術,骨粗鬆症治療戦略セミナー in 水俣,2023年5月25日,オンライン
4. 長谷亨:どうする?骨粗鬆症 ~大腿骨近位部骨折の診療報酬改定を中心に~,大腿骨近位部骨折の手術と骨粗鬆症治療を考える会,2023年5月30日,オンライン
5. 長谷亨:どうする?骨粗鬆症,出水郡医師会学術講演会,2023年7月19日,出水市
6. 鈴木勝:,止血におけるScience of Tissue Management,2023年7月28日,福岡市
7. 武村秀孝、村岡辰彦:大腿骨近位部骨折の早期手術と骨粗鬆症治療,大腿骨近位部骨折ケアseminer,2023年8月3日,鹿児島
8. 長谷亨:どうする?骨粗鬆症,大腿骨近位部骨折の手術と骨粗鬆症治療を考える会,2023年8月30日,オンライン
9. 上野宜功:【Symposium4 Lower】大腿骨転子下骨折における整復と髓内釘挿入手技,Stryker's Trauma Symposium 2023,2023年9月3日,東京都文京区
10. 長谷亨:年間600例超の早期手術と二次骨折予防,第2回HIP FESTA,2023年11月11日,東京都
11. 長谷亨:どうする?骨粗鬆症,第2回伊万里有田地区FLSセミナー,2023年11月28日,有田
12. 長谷亨:どうする?骨粗鬆症,中部地区骨粗鬆症フォーラム,2023年12月1日,沖縄

13. 村岡辰彦:小児上腕骨顆上骨折 UptoDate,第5回AOTT(Academic of Orthopaedic Trauma in Tohoku),2024年2月17日,青森
14. 水島正樹:【ランチョンセミナー20 術後周術期管理の極み】ロボティックアーム支援人工膝関節置換術から気づく周術期管理のあれこれ,第54回 日本人工関節学会,2024年2月23日-24日,京都市
15. 村岡辰彦:大腿骨近位部骨折以外の骨折における骨粗鬆症治療 Vol.1—AFFとFFPs—,第二回外傷Expert Seminer in 鹿児島,2024年3月15日,鹿児島
16. 長谷亨:脆弱性骨折ケアのパラダイムシフト,Kagoshima City Orthopaedic Seminar,2024年3月29日,鹿児島

<講師>

1. 村岡辰彦:エンダー釘ハンズオン,第49回日本骨折治療学会学術集会,2023年6月29日-7月1日,静岡市・オンライン
2. 村岡辰彦:重度四肢外傷初期治療メタバース教室,重度四肢Peer reviewmeeting,2023年10月1日,オンライン
3. 鈴木勝:症例提示,椎体形成を語る会 九州開催,2024年2月3日,福岡市

<座長・司会・シンポジスト・パネリスト等>

[座長]

1. 水島正樹:人工膝関節置換術における手術から周術期の話題-手技の工夫や合併症対策について-,Knee joint WEB seminar,2023年5月26日,オンライン
2. 上野宜功:【外傷:下肢】,第145回西日本整形外科・災害外科学会学術集会,2023年6月3日-4日,福岡市
3. 村岡辰彦:【外傷:手・肘】,第145回西日本整形外科・災害外科学会学術集会,2023年6月3日-4日,福岡市
4. 村岡辰彦:鹿児島重度四肢Peer review meeting Vo.1,重度四肢Peer reviewmeeting,2023年6月11日,オンライン
5. 水島正樹:「100歳時代を意識した人工膝関節置換術と骨粗鬆症治療に対するPTH製剤の重要性~高齢患者の長期成績向上のために我々ができること~」,関節治療Seminar in 鹿児島,2023年6月30日,鹿児島市・オンライン
6. 村岡辰彦:鹿児島重度四肢Peer review meeting Vo.2,重度四肢Peer reviewmeeting,2023年7月23日,オンライン
7. 長谷亨:大腿骨近位部骨折ケアSeminar,2023年8月3日,鹿児島市
8. 村岡辰彦:九大重度四肢Peer review meeting,重度四肢Peer reviewmeeting,2023年9月24日,オンライン
9. 村岡辰彦:宮崎重度四肢Peer review meeting,重度四肢Peer reviewmeeting,2023年12月20日,オンライン
10. 長谷亨:【一般演題(ポスター)10】骨折一次予防・二次予防とリエゾンサービス,第11回日本脆弱性骨折ネットワーク学術集会,2024年3月1日-2日,東京都文京区
11. 長谷亨:,第二回外傷Expert Seminer in 鹿児島,2024年3月15日,鹿児島市・オンライン

[シンポジスト]

1. 上野宜功:【シンポジウム2 今こそ語りたい!肩甲帯複合損傷の治療指針】肩甲骨偽関節の治療,第49回日本骨折治療学会学術集会,2023年6月29日-7月1日,静岡市
2. 水島正樹:【シンポジウム4 関節手術におけるロボット技術の最前線】ロボティックアーム手術支援が人工膝関節全置換術にもたらす新常态,第38回日本整形外科学会基礎学術集会,2023年10月19日-20日,つくば市

救急科

<口演>

1. 徳丸哲平(倉田秀明、葉山雄大、江口大樹、安達普至、榮福亮三、富岡譲二):【一般口演24「胸部外傷③」】多発肋骨骨折を伴う外傷性気胸に膿胸を合併し手術を行った1例,第37回日本外傷学会総会・学術集会,2023年6月1日-2日,名古屋市
2. 三井仁(徳丸哲平、倉田秀明、岡村祥子、安達普至、榮福亮三、富岡譲二):【一般口演24「胸部外傷③」】遅発性の大量血胸を来し待機的に手術を施行した肋骨骨折に伴う横隔膜損傷の1例,第37回日本外傷学会総会・学術集会,2023年6月1日-2日,名古屋市
3. 江口大樹(三井仁、倉田秀明、葉山雄大、徳丸哲平、榮福亮三、富岡譲二):【要望演題2【総論】Acute Care Surgeryに学ぶ消化器外科診療】Hybrid emergency roomで初期治療を開始し救命しえた腹部杖創の2例,第78回日本消化器外科学会総会,2023年7月12日-14日,函館市

4. 三井仁:【症例検討①】Hybrid ERでの初療によって救命できた重症腸間膜損傷の一例,第6回HERS症例検討会, 2024年2月10日,鹿児島市・オンライン

<ポスター>

1. 倉田秀明:【ポスター5 腸管・泌尿器損傷】膀胱損傷・尿道損傷を疑う症例に対するハイブリッドER戦略,第15回日本Acute Care Surgery学会学術集会,2023年10月6日-7日,浦安市
2. 徳丸哲平:【ポスター4 肝胆膵脾損傷】ダメージコントロール後に姑息的肝切除を行った広範な深在性肝損傷の1例,第15回日本Acute Care Surgery学会学術集会,2023年10月6日-7日,浦安市
3. 朝沼杏子:【デジタルポスター発表/運行・搬送・安全・その他】離島医療に対する民間医療ヘリの運用の報告,第30回 日本航空医療学会総会,2023年11月3日-4日,釧路市
4. 井上さくら:【一般ポスター1】初期鑑別診断で上位に挙げるべきであった単純ヘルペスウイルス髄膜炎の一例,第51回 日本救急医学会総会・学術集会,2023年11月28日-30日,東京都文京区・オンライン
5. 江口大樹:【一般ポスター2】原因不明の腹壁膿瘍で救急外来を受診され、術前に胆嚢皮膚瘻の診断に至った一例,第51回 日本救急医学会総会・学術集会,2023年11月28日-30日,東京都文京区・オンライン
6. 倉田秀明:【一般ポスター3】救急診療の動線としてHybrid ERを有効活用したCOVID-19診療の紹介,第51回 日本救急医学会総会・学術集会,2023年11月28日-30日,東京都文京区・オンライン
7. 井上泰豪:【一般ポスター2】Flow Diverterにて治療した内頸動脈解離によるくも膜下出血の一例,第51回 日本救急医学会総会・学術集会,2023年11月28日-30日,東京都文京区・オンライン

<座長・司会・シンポジスト・パネリスト等>

[座長]

1. 富岡譲二:【シンポジウム2】重症外傷患者に対する、より安全なCT撮影,第37回日本外傷学会総会・学術集会,2023年6月1日-2日,名古屋市
2. 富岡譲二:【特別講演2】中毒の過去、現在、未来,第45回日本中毒学会総会・学術集会,2023年7月14日-15日,さいたま市
3. 富岡譲二:【会長講演】救急医療の可視化と暗黙知,第26回日本臨床救急医学会総会・学術集会,2023年7月27日-29日,東京都板橋区・オンライン
4. 富岡譲二:【ワークショップ】どうする？救急医療体制におけるタスクシフト・タスクシェア,第26回日本臨床救急医学会総会・学術集会,2023年7月27日-29日,東京都板橋区・オンライン
5. 富岡譲二:【ランチョンセミナー9】アナフィラキシー治療と再発に備えた対応,第26回日本臨床救急医学会総会・学術集会,2023年7月27日-29日,東京都板橋区・オンライン
6. 倉田秀明:【症例検討②】,第6回 HERS症例検討会,2024年2月10日,鹿児島市・オンライン
7. 梅澤耕学:一般演題【I群】,鹿児島救急医学会第88回医師部会,2024年2月17日,鹿児島市

[シンポジスト]

1. 富岡譲二:【シンポジウム1 地域の外傷診療中核施設を構築するには】地方都市で外傷センターを創る:ある民間病院の挑戦,第51回 日本救急医学会総会・学術集会,2023年11月28日-30日,東京都文京区・オンライン

脳神経外科

<ポスター>

1. 井上泰豪:【ポスター79 頭蓋外動脈解離】解離が疑われた症候性頸部内頸動脈狭窄に対して緊急CASを施行した一例,第39回 日本脳神経血管内治療学会学術集会,2023年11月23日-25日,京都市・オンライン
2. 井上泰豪:【一般ポスター2】Flow Diverterにて治療した内頸動脈解離によるくも膜下出血の一例,第51回 日本救急医学会総会・学術集会,2023/11/28-30,東京都文京区・オンデマンド

循環器内科

<講演>

1. 尾辻秀章:見逃すわけにはいかない、その足の痛み,研修医STEP UP SEMINAR,2023年9月8日,長岡市

<ポスター>

1. 下高原淳一:【メディカル一般ポスター7 Closure Device(PFO/ASD/LA Appendage/PDA)/PTSMA】SVGグラフト穿孔による巨大仮性動脈瘤に対してAMPLATZERデバイスでのプラグ穿孔術が有効であった1例,第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会:CVIT2023,2023年8月4日-6日,福岡市・オンライン

<座長・司会・シンポジスト・パネリスト等>

[コメンテーター]

1. 尾辻秀章:【一般演題(医師)6】EVT2,第36回 日本心血管・インターベンション治療学会九州・沖縄地方会,2024年1月12日-13日,福岡市

[審査員]

1. 尾辻秀章:【Imaging Award】,第36回日本心血管・インターベンション治療学会九州・沖縄地方会,2024年1月12日-13日,福岡市

[ショートレクチャー]

1. 尾辻秀章:【生ライブ2「EVTライブ(症例1)」】TBD,第36回日本心血管・インターベンション治療学会九州・沖縄地方会,2024年1月12日-13日,福岡市

心臓血管外科

<口演>

1. 徳永蔵人:【弁膜症その他】PM関連TRに対しTAPとLPM留置を同時施行した1症例,第56回 日本胸部外科学会九州地方会総会,2023年7月27日-28日,大分市

<ポスター>

1. 後藤新之介(牧瀬美海、徳永蔵人、山本裕之):【一般演題(ポスター)6 TEVAR】下肢虚血で発症した急性A型解離に対してFETを用いた弓部置換を施行し下肢虚血を解除し得た2例,第64回日本脈管学会学術総会,2023年10月26日-28日,横浜市

集中治療部

<口演>

1. 安達普至:【一般口演15「多発外傷・集中治療」】大腿骨近位部骨折術後急性期に緊急ICU入室となった症例の検討,第37回日本外傷学会総会・学術集会,2023年6月1日-2日,名古屋市
2. 安達普至:【一般口演15「多発外傷・集中治療」】稀な経過を辿った孤立性腸骨静脈損傷による後腹膜血腫の1症例,第37回日本外傷学会総会・学術集会,2023年6月1日-2日,名古屋市

<ポスター>

1. 安達普至:【一般ポスター2】結果的に患者と家族の治療方針が正反対であった自己心拍再開後の1症例,第51回 日本救急医学会総会・学術集会,2023年11月28日-30日,東京都文京区・オンライン
2. 安達普至:【一般ポスター2】気道熱傷後に遅発性気道狭窄を認めた1症例,第51回日本救急医学会総会・学術集会,2023年11月28日-30日,東京都文京区・オンライン
3. 安達普至(崔權一、志水元洋):【ポスター145(P) 輸液・輸血・水電解質2】選択的セロトニン再取り込み阻害薬・アンジオテンシンII受容体拮抗薬中毒による低ナトリウム血症の1例,第51回日本集中治療医学会学術集会,2024年3月14日-16日,札幌市
4. 志水元洋(安達普至、崔權一):【ポスター145(P) 輸液・輸血・水電解質2】『乳酸アルカローシス』を呈したビタミンB1欠乏症の1例,第51回日本集中治療医学会学術集会,2024年3月14日-16日,札幌市

<講師>

1. 志水元洋:【認定指導医 試験対策2】地域医療における離床～急性期と回復期・生活期をつなぐ Mobilizationという名の架け橋～,第13回日本離床学会全国学術大会,2023年6月24日,東京都渋谷区・オンライン
2. 志水元洋:【急性期における離床と栄養療法の実践～2024最新の潮流を知る～】PICS対策のリハビリテーション～身体・認知・精神機能障害に対する具体策～,日本離床学会 医師部会企画特別セミナー,2024年2月14日,横浜市

麻酔科

<教育講演・特別演題>

1. 柏田政利:末梢神経ブロックの変遷,令和5年 第1回日本手術医学会教育セミナー,2023年9月2日,宮崎

初期臨床研修医

<口演>

1. 岡村祥子(徳丸哲平、倉田秀明、三井仁、榮福亮三、富岡譲二、米盛公治):【学生・研修医セッション2】肝損傷IIIb型でTAE後に2回のdamage control surgeryを行い肝切除を施行した1例,第37回日本外傷学会総会・学術集会,2023年6月1日-2日,名古屋市

<ポスター>

1. 中夷黎:【ポスター(学生・研修医セッション)】不安定型骨盤骨折・reverse Chance 骨折・肺挫傷を合併した高度肥満の1症例,第51回 日本救急医学会総会・学術集会,2023年11月28日-30日,東京都文京区・オンデマンド
2. 中夷黎(安達普至、崔権一、志水元洋):【学生研修医ポスター3(SRP)循環】二相性反応発症後にショックが遷延した小麦による難治性アナフィラキシーの1症例,第51回 日本集中治療医学会学術集会,2024年3月14日-16日,札幌市

その他

<座長・司会・シンポジスト・パネリスト等>

[座長]

1. 米盛公治:【講演2】,骨粗鬆症治療2023 in鹿児島,2023年12月11日,鹿児島市・オンライン

【リハビリテーション部】

リハビリテーション課

<口演>

1. 竹崎里保(熊倉真理、高巢暉子、上野可怜、松村拳、石原慎人):気管カニューレ装用後合併症を生じた患者への対応—当院におけるSTへの連絡の役割—,第24回日本言語聴覚士学会,2023年6月23日-24日,愛媛
2. 中野宏治:当院におけるICTを使用した臨床実習支援システム導入への試み,九州作業療法学会2023in鹿児島,2023年7月9日,鹿児島
3. 熊倉真理:軽症から中等症COVID-19罹患後の嚥下障害発生率とその要因,第29回日本摂食嚥下リハビリテーション学会,2023年9月2日-3日,横浜
4. 田邊雄大:頸髄不全損傷患者のADL動作獲得,歩行能力向上に向けた理学療法の試み,鹿児島地区症例検討会,2023年11月17日,鹿児島
5. 徳永風花:左THA revision後に歩行障害を呈した症例への原因分析,鹿児島地区症例検討会,2023年11月24日,鹿児島
6. 元村亮太(元村亮太、城谷茉奈、安藤浩樹、久米康隆):重症脳血管疾患患者の歩行自立度に関する要因の検討—BBSに着目して—,九州理学療法士学術大会2023,2023年11月25日-26日,熊本

7. 森野主也:腰部脊柱管狭窄症術後に残存していた膝折れを改善し、実用性歩行を獲得した例,鹿児島地区症例検討会,2023年12月1日,鹿児島
8. 福留雅也:人工股関節全置換術を施行し自覚的脚長差が生じた症例についての考察,鹿児島地区症例検討会,2023年12月22日,鹿児島
9. 飛松卓:頭部外傷による症状の改善後も、ふらつきや右足部の躓きが残存した症例,鹿児島地区症例検討会,2024年1月19日,鹿児島
10. 井上豪:腰椎固定術後の隣接椎間障害予防として腰椎・骨盤矢状面アライメントに着目した一症例,第37回鹿児島県理学療法士学会 症例検討会,2024年2月23日,鹿児島

<ポスター>

1. 福永将大(松下弘毅):当院回復期病棟における入棟時FIMと転倒の関係と特徴,第10回日本予防理学療法学会 学術大会,2023年10月28日-29日,北海道
2. 小濱顕士(東瀬戸拓也、杉安直樹、生駒成亨):COVID-19患者の自立歩行獲得に関連する因子の検討,第37回鹿児島県理学療法士学会,2024年2月23日,鹿児島
3. 田口一精(山下大輔、杉安直樹):頸髄損傷による呼吸筋麻痺で無気肺を呈したが腹臥位療法によって著明な改善をきたした症例,第37回鹿児島県理学療法士学会,2024年2月23日,鹿児島
4. 河野廣大(瀬堀裕太、松下弘毅):回復期リハビリテーション病棟における大腿骨近位部骨折患者の自宅退院を判断する指標について,第37回鹿児島県理学療法士学会,2024年2月23日,鹿児島
5. 下田啓介:【一般演題(ポスター)8 リハビリ&転倒予防②】大腿骨近位部骨折術後患者における退院時の歩行自立の可否に影響を与える要因の検討,第11回 日本脆弱性骨折ネットワーク学術集会,2024年3月1日-2日,東京都文京区

【看護部】

看護部

<口演>

1. 宮内祐美:【一般演題53 二次性骨折予防(5)】急性期から始める骨粗鬆症加療の継続率,第25回日本骨粗鬆症学会,2023年9月29日-10月1日,名古屋市
2. 坂上由佳:【一般演題1/教育:スタッフの育成】現場活動動画を使用した指導者フライトナースの課題の抽出,第30回 日本航空医療学会総会,2023年11月3日-4日,釧路市
3. 小豆野慶太:【システム・看護師】トラウマコード発令基準設定の効果とプロトコール達成度から見えた課題,第6回HERS症例検討会,2024年2月10日,鹿児島市・オンライン
4. 山之内千絵:【一般演題国際援助】国際緊急援助隊(JDR)医療チーム派遣における健康管理の活動報告,第29回 日本災害医学会総会学術集会,2024年2月22日-24日,京都市

【診療支援部】

検査課

<口演>

1. 京田秀東:当院における異型輸血の現状,令和5年度鹿児島県医療機関輸血担当者研修会,2023年10月14日,鹿児島市・オンライン
2. 森元聖夏:【スタートアップミーティング 「New Normal」】心電図電極貼間違いゼロを目指して～当院での持続可能な取り組みについて～,第36回日本心血管・インターベンション治療学会九州・沖縄地方会,2024年1月12日-13日,福岡市

放射線課

<口演>

1. 森川篤志(松下徹郎、泊誠一、伊藤大助):EVAR症例の血管撮影装置Fusion画像に用いる非造影MRA(Time-Slip法)の撮像条件検討,第18回九州放射線医療技術学会,2023年11月4日,大分市
2. 福留慎也:【システム・放射線課】Hybrid ERの有効活用～アイドルタイム～,第6回HERS症例検討会,2024年2月10日,鹿児島市・オンライン

CE 課

<ポスター>

1. 中原三佐誉:鹿児島県人材活性化委員会活動報告,第33回日本臨床工学会,2023年7月22日,広島

<座長・司会・シンポジスト・パネリスト等>

[座長]

1. 中原三佐誉:メディカルスタッフ一般演題ポスター,CVIT2023,2023年8月4日,福岡
2. 中原三佐誉:教育講演Ⅰ,第30回鹿児島県臨床工学会&かごわい2023,2024年1月20日,鹿児島

[シンポジスト]

1. 中原三佐誉:座談会【臨床実習指導者講習会の体験】,第9回臨床工学技士養成教員学術研究会,2023年9月24日,福岡
2. 中原三佐誉:シンポジウム【CEとしての活き方 ～若手の未来を明るくするのは私達だ!!～】,第18回九州沖縄臨床工学会,2023年11月4日,福岡

[ディスカッサント]

1. 中原三佐誉:【教育セッション2】IVUS中にメディカルスタッフがやるべきことは?,第36回日本心血管・インターベンション治療学会九州・沖縄地方会,2024年1月12日-13日,福岡市

【医療安全管理部】

医療安全システム室

<座長・司会・シンポジスト・パネリスト等>

[パネラー講演]

1. 杉浦洋一:医療メディエーション機能を施設の組織と機能するための今後の課題～医療メディエーション実践11年の経験から～,日本医療メディエーター協会 第13回 年次シンポジウム,2023年10月15日,オンライン